

のぼり

登別市民憲章

未来をつくる青少年の、健全な夢の育つまちをつくりましょう。



老人大学に入学 しませんか

市内にお住まいの六十歳以上の方を対象に、昭和五十年年度から毎月一回、市内五カ所で老人大学今昔教室を開催し、学習会を行なってきました。

毎日の生活を少しでも楽しく、おたがいの交流によって、親睦を深めることを目的に、今年度も次のとおり開講しますので、ご参加ください。

この今昔教室には、老人クラブに入会している方、入会していない方も自由に参加できます。

のしくみ、市内の公共施設、旧跡の見学、時事問題、趣味教養など
申込先 登別市福祉事務所福祉課（電話⑤2111内線339）
各支所（登別温泉④2068、登別③1131、鶴別⑥6111）
ハガキ、電話でも申し込みを受け付けます。
受講料 無料

観光シーズンを前に街をきれいに

登別観光の幕開けはゴールデンウィークから。この時期の観光客のトップを切るのは修学旅行生たちで、今年は早くから申し込みが殺到

しています。そこで、客に良い印象を与えて帰ってもらおうと例年行なっている、街をあげての大掃除、プラワーポイントの配置が行われます。

申し込み期日 四月十五日から 四月二十八日まで ホームヘルパーを ご利用ください

市内にお住まいの六十五歳以上の方で、老衰、病氣、負傷などでその世話をしてくれる方がいないために、日常生活に困っている老人世帯、または重度身体障害者世帯（年齢は問いません）は、ホームヘルパーの世話を受けることができます。

希望される方は、次のことに留意してお申し込みください。
◎福祉課備え付けのヘルパー派遣申請書を利用してください。
◎派遣対象は、低所得世帯です。くわしくは、福祉課老人福祉係（内線339）へお問い合わせください。

スポーツ傷害保険の 加入を受け付けます

登別市総合体育館では、スポーツ安全協会傷害保険の加入手続きを受け付けしています。

この保険はスポーツ活動中に起きた事故を補償し、団体が安心してスポーツ活動ができるようにと実施しています。

是非ご加入ください。
◎保険内容 保険料三百円（年間）
保険金 通院：一日千円 入院：一日千五百円 死亡：三百万円

◎加入対象者 責任者を置き、団体が明確に把握されている十名以上のスポーツ団体および社会教育団体

◎連絡先 登別市総合体育館（電話5局5552）

1978 4.15

婦人センター

四月一日に開館しました

昨年八月から、市内登別東町に建築中の婦人センターが完成、四月一日に開館しました。

婦人センターは、勤労婦人と家庭婦人の福祉増進と文化の向上をねらいに建築したのですが、こ

のほか地域の方々にも、広く開放することにしていますので、多数の方のご利用をお待ちしています。

〔施設の概要〕 図面参考、一階：講習室、和室（水屋付）、

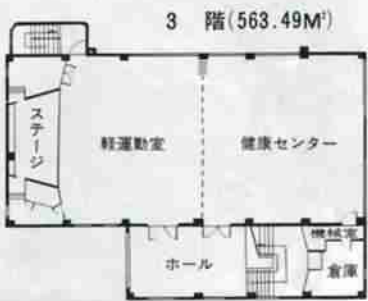
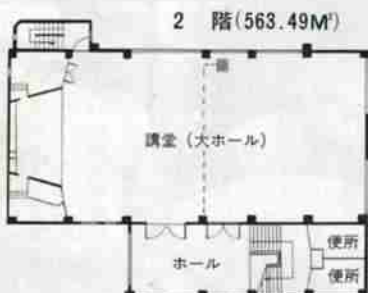
託児室（室内便所付）、調理実習室（定員四十名）、図書室（婦人専用）

二階：講堂（大ホール）、収容人員は椅子のみで約五百名、机、椅子で三百名収容可能です。

三階：軽運動室、健康センター

〔開館時間〕 午前九時から午後九時まで。

〔申し込み方法〕 申し込みは直接婦人センターの窓口へお願いいたします。電話での受付はいたしません。



電気の新課税申請を

公共街路灯が対象

一般の家庭、工場などで使用されている電気にも電気税が課税されています。しかし町内会などで道路、公園、橋などの場所に照明用電灯（公共街路灯）を設置すると、その使用する電気については非課税になります。もし今年度新たに公共街路灯を設置する町内会、また設置してもまだ電気税の非課税申請書を提出していない所がありましたら申請書を提出してください。

申請書用紙などは、市役所税務課窓口にあります。

使う火を消すまで 離すな目と心

四月二十日～五月九日 全道春の火災予防運動

例年春は、火災が多発する時期です。

風が強くなり乾燥して火災が発生しやすく、ちょっとした火の粉も大火になる恐れがあります。

昭和五二年中の道内の火災は二千六百件で、死者は百四十七人のほり、特に幼児と老人が全体の四十五割を占めています。

このように痛ましい犠牲者を絶対出さないため、お互いに協力しあって次のことを守りましょう。

- ☆ ストープやガスコンロなどの火災設備の周囲に燃えやすいものを置かない。
- ☆ 万一の場合の心構えと、とっさの処置について、ふだんから家族全員で話し合う。
- ☆ 老人、子供、病人などを残しての外出はやめ、寝室には避難しやすい部屋を選ぶ。
- ☆ 隣近所に大声で知らせるとともに、消防に場所、目標を確実に知らせる。

市長動静

3月9日～3月25日

- 3月9日：三月定例市議会、一般質問終了。
- 10日：登別地区、市出先機関を視察。
- 11日：室蘭市内行政機関への挨拶まわりを行なう。
- 12日：登別温泉で開かれた札幌別科飲店組合会合に出席。
- 13日：衆議院議員野村光雄氏の来庁を受け、二百海里問題等について陳情。
- 14日：日鉄建設工業（株）より市民会館建設基金の寄贈を受ける。
- 15日：陸上自衛隊機駐屯地司令転任歓迎会に出席。
- 16日：東京の労をねぎらう。
- 17日：中央町六丁目古柳ハツエさんから福祉基金の寄贈を受ける。
- 18日：ロータリークラブ主催の日業交換留学生に選ばれた山本富美子さんの来庁を受け、激励する。
- 20日：三月定例市議会、最終日。
- 22日：25日：懸案事項要請ならびに関係中央機関へのあいさつ等のため上京。



一般質問の答弁に立つ田村市長

熊・山火事に注意を

緑が一段と色濃く目に映り、山菜採り、ハイキング等で山へ入る季節となってきました。

今年も、例年のように「熊」の出没が予想されますので、山菜採りなど、山に入るときは、十分に注意ください。

また、春は山が乾燥し、「山火事」の発生しやすい時期となりますので、ハイキング等の行楽、山菜採り等で入山する際には、次のことに注意し、緑を大切にしましょう。

- 入林の際は、山林所有者の承認を受けること。
- 単独行動は、絶対に避けること。
- 家族には、行き先、帰宅時間を告げておくこと。
- 笛、太鼓などの鳴り物を予防器具として必ず携帯すること。
- タバコ、焚火などは極力避け、必要なときは最少限度にとどめること。

（農林水産課農林係）

市民の声



人の親切に感激

ミニスキー遊びから帰ってきた小二の息子が、「お母さん、今日ボクうれしかったよ」と、目を輝かせています。わけを聞いてみると、こうでした。

スキーからの帰途、バスに乗った。暖房がきいていて、床は水びたし。息子は運悪くその床に、手にしていたリニツクを落としてしまった。リニツクは泥水でべっとり汚れた。困っていると、そばにかけた人が、ハンカチできれいにぬぐってくれた。「ピンクのきれいなハンカチだったよ」といいます。

大事なハンカチで、見ず知らずの子供のために、泥をふいてくれたのでした。二十歳くらいの女の子だったといえます。私はその人の思いやりに、合掌したい気持ちでした。息子は昨秋、道路わきを歩いていて、車に泥水をハネかけられたことがあり、その時の、息子の泣きべそをかいた顔を思い出します。

「車にはいつも腹がたつんだ」と言っていた息子。それだけに、今度のは私にはうれしかった。「世の中には、親切な人のほうが多いのだよ」と説明することができ、息子が、私の説明を信ずることができたのだから。

(中央町 主婦 千葉富子)

努力次第で防げる交通事故

先日、二ストトラックの前を、幼稚園の女の子が確認もせず走って横切ったのです。何事もなく過ぎましたが、ヒヤリとしました。

私はいま車を運転していませんが、免許を持っていませんので、乗る側、歩く側に立ち、考えさせられます。一人一人の努力次第で事故は防ぐことができます。

ドライバーの皆さんには初心を忘れぬよう、お願いせずにはおられません。

歩行者、自転車を利用する方々は、もっと交通ルールを学び、実行してほしいと思います。

急いで目的地に着いたところで何になりましょう。もっと自分の命を大切に、守ってください。

小さい子供たちが道路で遊んでいるなら、みなさんで声をかけてあげ、その輪を広げてほしいと思います。

町内会

青少年の健全育成にねらい

登別本町二町会

「滝本金蔵駅通跡」のある町内会で、登別では一番最初にひらけたところ。昭和三十年頃までは、石村の産地として、山側に石屋が三十数戸しかなかったということ。小学校前通りが、昔の国道で相原商店前の道路は、登別温泉に通じていた馬車道路だったというので、現在の市街地は、国鉄駅ができてからひらけたといえます。

最近四、五年間に新興住宅街として戸数も増え、鉄道関係の人が家を建てるようになって、現在の町内会の姿が形成されています。会の目標は、やはり会員相互の親睦と住み良い街づくりで、他の



小学校前通りに建てられている駅通跡

町内会とそう変りはないようです。年間の行事を見ても、約二百人が花園神社(元の神社)境内に集まるとの花見、クリスマスプレゼントの全戸配達(約十年間続いている)があり、今年からは青少年の健全育成をねらいとして組織の中に、青少年部を設置して

ハイキングとか、子供たちの作品展を計画する。また、婦人部の自主活動事業として、文化講習会を開催するとはりきっています。こうした事業を計画できるようになったのは、老人憩いの家「芙蓉の家」ができたからで、町内会活動がますます活発化してと喜んでます。今後の問題としては、児童遊園地の用地が個人の借地なので、いつ返還を求められるかわからないということで、用地の確保で頭を痛めているとのことでした。世帯数二二五、人口八一九、会長須藤善作(代行相原亮平)

節約セツヤ



とくに小さい子供は、聞いただけではなかなかわかりません。そこで交通ルールと共に、事故場面の写真を見せたり、一日のニュースで関係あるものを聞かせることが必要です。子供と話し合うよう、どの家庭も心がけてほしいと思います。

(新生町 主婦 田村亮子)

マイホームの日当たりをよくするために

日当たりがいいのは、東南の角地つまり東道路と南道路に面した土地が、いちばん良いとされています。土地に余裕があれば、一年中日当りをよくするには、南側の隣家の高さ日を一・七倍(H×1.7)した距離だけ、その家との間隔をあけるようにすると、日陰になります。

文化短信

古流いけばな展

日時 四月二十二日、二十三日

午前十時/午後六時

場所 中央公民館二階ホール

交通安全ポスターコンクール

特選 西小6年

加藤恵美子さんの作品



車はコワイ

五十嵐洋子
立ち直る勇気をくれた
子の寝顔

竹田 保治
定期券切れて枯野を抱く平和
錦織 玲華
やりこめたはずの人差し指が
病み

徳武ハマヨ
巣立つ子にまだ唄ってる
子守唄
加納 愛山
子の旅へいつまでゆれる
やじろべえ

文芸

川柳

雄井 正子
母のしわたせば人生全て見え
宮崎 宏陽
はい登る蟻のむなしさ知る
蕨 薫

斎藤かな子
ポケットで握りしめてる
正義感

小林 碧水
実直な汗が引算ばかりする
三上 幸寛
働けと妻言わないが朝の靴

いそがしい婦人部活動

去年から町内会の婦人部長をおおせつかり、町内会活動のお手伝いをさせていただいています。花園神社の草刈り、町内に不幸があった時の勝手の方の手伝い、12月のクリスマスプレゼントの配達。

また、登壇連の母ちゃんオリンピックへの出場、有珠山噴火の義援金の募金活動など、婦人部としての仕事がたくさんありました。

いつも、隣り近所なかよくしていきたいとい



う気持ちから、ふだん近所の方々との交流が多いので、たのみ事としても、快く引受けてもらえます。今年、婦人部の自主事業として、生け花やお茶か何か講習会を開催したいと思っています。こうした婦人会活動で、名前も知らなかった人たちとも親しくなり、教えられることが多いので良いことだと思います。役員だけにまかせておくのではなく、若い人にも積極的に参加してほしいものです。そうすることで、さらに住み良い街にできるわけですから。

(登別本町2-10-7 茶谷マサ子さん)

お知らせ

予防接種

●接種上の注意 ・母子健康手帳を持参・接種前日は入浴し、当日は清潔な肌を着用・体温は必ず家で計ってくる・子供の健康状態の良好な時に接種する・接種前後に激しい運動をさせない・できるだけ母親が付き添う。
●次に該当する人は、予防接種は受けられません・発熱している人・または著しい栄養障害者・心臓、じん臓、肝臓の病気にかかっている人・アレルギー体質または副反応をおこしたことがある人・種痘・BCG・はしか・ポリオの予防接種を受けて1ヵ月を過ぎている人・風疹、はしか、水ぼうそう、おたふくかぜが治って1ヵ月を過ぎている人。●対象児 ・三種混合 第一期…生後24か月から36か月未満 第二期…生後36か月から48か月未満 ・ポリオ(生ワクチン) 生後3か月から生後48か月未満 ・破傷風 3歳以上の希望者

場 所	受付時間	予 防 接 種 名		
		三種混合	ポリオ	破傷風
ひまわり園	1:00~1:30	4月19日 5月10日	5月17日	
登別公民館	1:45~2:15	4月19日 5月10日	5月17日	
中央公民館	1:00~1:30	4月20日	5月18日 25	4月20日
商工会館	1:00~1:30	4月27日		4月27日
登別公民館	1:00~1:30	4月19日 5月10日	5月17日	
富浜児童館	1:00~1:30	4月25日	5月9日	
登別温泉公民館	2:00~2:30	4月25日	5月9日	

股関節脱臼検査

●対象児…生後3ヵ月以上6ヵ月未満の乳児 ●実施日 場所 5月15日 中央公民館 ●実施時間 午前の部…10時30分~11時 午後の部…13時~14時 ●定員 午前…25名 午後…25名 ●受診料金 670円 ●用意するもの 母子健康手帳、換えオムツ ●申し込み先 市保健衛生課(電話5局2111内線279) ※定員になり次第締め切りです

健康相談

●実施日、場所 5月8日…登別公民館 5月15日…登別公民館 5月22日…中央公民館 ●受付時間 午前の部…10時~10時30分 午後の部…13時~13時30分 ●内容 午前…成人病相談、妊婦相談、家族計画相談、幼児相談(1歳以上) 午後…赤ちゃん相談(6ヵ月・9ヵ月児)、その他相談のある乳児(1歳未満) ●用意するもの 母子健康手帳、バスタオル、換えオムツ ※午後の部の終了時間は3時頃になる予定です ※貴重品などは会場にもってこないでください

新入学児童を
交通事故から守ろう

お知らせ

胃がんは特別な自覚症状がなく、あっても一般的な胃の病気が変わりなく、これが早期がんの場合には全く自覚症状がありません。しかし、この早期がんのうちにもつれて治療すれば百割助かるといわれています。したがって、定期的に健康診断を受け、早期発見、早期治療することが大切です。市の集団検診でも、年に何人か発見されますが、早期発見なので治療で全快しています。五十三年度の胃集団検診を次のとおり実施しますので、この機会に自分の健康を確かめてください。なお、各日も百名になり次第締め切らせていただきます。

胃集団検診日程

実施月日	実施場所	当日の受付時間	定員
5月9日(火)	登別公民館	午前7時30分~ 午前9時30分	100名
5月10日(水)	登別公民館	〃	100名
5月11日(木)	中央公民館	〃	100名
5月12日(金)	中央公民館	〃	100名

市では市内の中小企業者のための融資を行っています。四月一日から受け付け窓口と制度の内容が変更されました。窓口はこれまで市役所商工振興係になっていましたが、利用される方の便利を図るため、市内金融機関の各支店と至誠信用金庫高砂

内容も充実して
利用しやすくなりました
中小企業融資制度

融資内容

融 資 名	使 途	限 度 額	期 間	利 率
一般事業資金	運転	300万円	3年	1年未満6.25%
	設備	800万円	5年	1年以上7.0%
団体事業資金	運転	1,000万円	3年	〃
	設備	2,000万円	5年	〃
小口事業資金	運転	200万円	2年	〃
	設備	300万円	3年	〃
独立開業資金	運転	300万円	3年	〃
	設備	500万円	5年	〃

社会福祉協議会(愛情銀行)へ現金寄贈 山名建設様、石本一男様、相原亮平様、若草小学校六年一組様、物品寄贈 若草小学校PTA様、小原毅様、古切手寄贈 登別婦人会様、帝酸高圧ガス株式会社様、藤上田商會様、佐藤雄雄様、中山博様、幌別東小学校児童會様、渡辺吉次様

ご寄贈ありがとうございます



ハイビスカス(中登別洋園)

胃がんの早期発見を 胃集団検診を実施します

胃がんは特別な自覚症状がなく、あっても一般的な胃の病気が変わりなく、これが早期がんの場合には全く自覚症状がありません。しかし、この早期がんのうちにもつれて治療すれば百割助かるといわれています。したがって、定期的に健康診断を受け、早期発見、早期治療することが大切です。市の集団検診でも、年に何人か発見されますが、早期発見なので治療で全快しています。五十三年度の胃集団検診を次のとおり実施しますので、この機会に自分の健康を確かめてください。なお、各日も百名になり次第締め切らせていただきます。

●対象者 満三十五歳以上の方(両親、近親者にがんなどの疾病

のある方は三十歳以上) ●検診料 生活保護受給者 千三百円 受診当月70歳以上の方 千三百円 国民健康保険加入者 六百六十円 社会保険等(前記以外)二千二百円 ●申し込み期日 四月十五日から五月八日まで ●申し込み先 市保健衛生課または各支所

支店でも受け付けすることになりました。また、融資内容も小口事業資金と独立開業資金が新たに設けられました。詳細については、市役所商工振興係(電話5局2111内線279)にお問い合わせください。